

お客さまから選ばれるために

福岡地区

第 32 期事業計画発表会開催

(株)リックサポート

九州地区を代表する保険代理店(株)リックサポート（福岡県古賀市、林 正悟社長）は 8 月 9 日、取引金融機関、取引保険メーカーなどの出席を得、八仙閣（福岡市博多区）において、第 32 期事業計画発表会を開催した。

事業計画発表会は、(一社)九州貸切バス適正化センター 会長の原 重則氏、(株)西日本シティ銀行 執行役員の松ヶ野 哲生氏、東京海上日動火災保険(株) 常務執行役員の大野 博仁氏、衆議院議員の宮内 秀樹氏による来賓あいさつで幕を開けた。



林 正悟社長

その後、第 31 期の概要と第 32 期事業計画の骨子について説明があった。林社長は「IoT、AI などの進化がもたらす第四次産業革命といわれる大きな環境変化の中、30 年後、50 年後も“お客さまから選ばれるリックグループであるために”という第 32 期のテーマのもと、保険メーカーはじめ、皆さまのご協力をいただきながら、改革を続けてまいります」と決意を語り、新システムや社員のスキルアップ到達目標などについて話があった。その中で特に印象的だったのは、新たな顧客フォロー体制の導入である。従来、同社は一顧客に対して一担当者というフォロー体制だったが、今期より一顧客に対して、営業担当、事故処理担当、データ分析担当、リスクマネジメント担当といった複数のスペシャリストを配置するモジュール型顧客フォロー体制を実践するという。各担当者が得たタイムリーな顧客情報を共有した上で、それぞれの知識を持ち寄り、考えが練られ、都度顧客に対してベストな対応が発揮できるという仕組みだ。顧客にとってみれば、心強い存在なのは間違いない。

林社長による事業計画発表の後、休憩を挟み、懇親会へと移った。福岡県議会議員の西尾 耕治氏、(株)八仙閣代表取締役の長濱 和久氏のあいさつに続き、東京海上日動火災保険(株) 福岡支店長 吉田 篤司氏の乾杯の発声により歓談に入った。懇親会ではビンゴ大会などが催され、大いに盛りあがった。同社の第 32 期事業計画達成と、更なる躍進を確信する説明会であった。



ビンゴ大会

【(株)リックサポート概要】

所在地：〒811-3106

福岡県古賀市日吉 2-16-7

<http://www.ricsupport.jp/>

代表者：林 正悟

資本金：1,000 万円

業 種：保険代理、リスクマネジメントコンサルティング